

平成29年度府立洛西高等学校 学校経営計画（スクールマネジメントプラン）（実施段階）

学校経営方針（中期経営目標）	前年度の成果と課題	本年度学校経営の重点（短期経営目標）
<p>1 確かな学力を身に付けさせるとともに、希望進路の実現を図る。</p> <p>2 部活動、自主活動の充実・活性化により、豊かな人間性を育み質の高い集団づくりを行う。</p> <p>3 保護者、地域の方々から信頼され、期待される、魅力ある開かれた学校づくりを実現する。</p>	<p>1 進路実現については、目標数値をおおよそ達成することができた。生徒への粘り強い指導の結果である。しかし、進路指導全体については、新制度一年目であり、しっかり検証しなければならない。 電子黒板等 ICT 機器の活用やアクティブラーニングの実践授業も増えたが、どのような授業改善につながったか、全体での共有が不十分であった。</p> <p>2 部活動や学校行事に一生懸命頑張る生徒が多く、文武両道を苦慮しながらも実践している。生徒がより活発に自主活動に取り組めるようさらに工夫する必要がある。</p> <p>3 ホームページを刷新し、広報活動を精力的に進めることができた。学校説明会も盛況であったが、より中学生と保護者に洛西高校の魅力が伝わるようさらに改善をはかりたい。</p>	<p>1 生徒一人ひとりを大切にし、個性と能力、可能性を最大限に伸ばす教育活動を行う。</p> <p>(1) 「学力の3要素」の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・知識・技能や思考力・表現力・判断力を高める授業を実践する。</li> <li>・アクティブラーニングやICT機器を活用して、「主体的、対話的で深い学び」に向けた授業改善を推進する。</li> </ul> <p>(2) 進路実現のための組織的な取組の実践</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・LRの有効活用を図りつつ、学習意欲の喚起や学習習慣の定着を図ることで、進路意識の高揚と受験に対応できる実践力養成につなげる。</li> <li>・将来の生き方につながる教育活動を展開する。</li> </ul> <p>(3) 公正明朗で、何事にも全力で取り組む姿勢の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動や学校行事を通して自尊感情や自己有用感を高め、チャレンジ精神やリーダー性を育てる。</li> <li>・規範意識の向上と豊かな人間性の育成に努める。</li> </ul> <p>2 開かれた学校づくりを展開する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校説明会の充実を図り、本校の魅力を広く発信する。</li> </ul>

評価領域	重点目標	具体的方策	評価		成果と課題
組織・運営	各種会議の連携を図り、学校運営を組織的に進める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部長会議を中心とし、各種会議にて課題に応じた組織的な検討を行う。</li> <li>・各種会議での検討内容を共有し、共通理解のもと組織的な取り組みを進める。</li> </ul>	B	B	<p>部長会議を中心に、諸課題の検討を行い共通理解のもと学校運営を進めた。</p> <p>本校の教育活動についてホームページやお知らせメールを用いて、中学生や保護者や地域社会の方へ随時発信することができた。</p> <p>複数の改修・補修案件を完遂できた。</p> <p>新しい学びに対応できる ICT 機器の整備をさらに進めた。</p>
	生徒・保護者・地域社会からの期待に応え信頼される学校づくりを一層推進し、本校の教育活動についての特色や魅力に関する情報発信に努める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校説明会やホームページ等をとおして、中学生や保護者、地域の方が本校の教育活動についての理解を深められるよう、広く情報発信を行う。また、お知らせメール等を活用し、日々の高校生活等について生徒や保護者へ適切な情報提供に努める。</li> </ul>	A	A	
	生徒の教育環境の充実に向け、適切な予算執行を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・危険箇所の早期発見・改修を行い、安心安全な学習環境を整えるとともに、施設設備の充実を図る。</li> <li>・生徒の豊かな学びを支える教育環境を整えるため、適切な予算の執行を行う。</li> </ul>	B	B	
学習指導	生徒の学習意欲を高め、より主体的、対話的で深い豊かな学びを目指した効果的な指導方法の研究を進める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒一人一人の学習意欲を高め、知識・技能の確実な習得とそれらを基礎とする思考力・表現力・判断力を高める授業の実践に努める。</li> <li>・アクティブラーニングや ICT 機器の活用等を積極的に取り入れ、より効果的な指導方法の研究や授業改善に努める。</li> </ul>	B	B	<p>生徒の主体的な学びを支援するよう研究授業や公開授業などを工夫して、教員相互の実践交流に努めた。</p> <p>学校に軸足をおいて生徒が学習に取り組めるよう、LRも活用し学習習慣の確立を目指した。家庭での学習習慣は個人差も大きく、継続した取り組みとともに学習意欲向上に向けたさらなる工夫や改善が今後必要である。</p> <p>大量退職に備え教員個々の授業技術やノウハウの継承が急務である。</p>
	生徒一人ひとりが、自らの希望に向かい目標をもって主体的に学び自らを高め、未来を見通し切り拓く力を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習記録冊子LRや自習室の利用等をとおして、生徒一人一人が自らの目標に向かって見通しをもち、主体的に学習に取り組む力の育成に努める。</li> </ul>	B	B	
生徒指導	基本的な生活習慣の確立と規範意識の向上に努め、落ち着いた学習環境を整える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身だしなみや挨拶・適切な言葉づかいなど、社会で通用するマナーの指導に教職員が一致して取り組む。</li> </ul>	B	B	<p>挨拶・身だしなみ等の大きな崩れはなく全体的には、落ち着いた環境で学校生活ができています。</p> <p>近年生徒を取り巻くインターネット等の IT 環境の急速な変化から、SNS 等の利用について、マナーやネット社会に潜む危険性等を継続的に啓発指導していく</p>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートフォン・携帯電話等の利用に関するマナー指導のほか、インターネットやSNS等の利用など、情報と安全に向き合い適切な対応ができる力を身につけさせる。</li> </ul>	B	B	

	何事にも懸命に最後まで諦めず取り組み、他者と協力し合い、文武両道を目指す生徒を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動や学校行事に対して積極的に取り組み、健全な人間関係の構築を図るとともに、自主性・協調性の向上を図る。</li> <li>・一生懸命に取り組む姿勢が正しく評価され、互いに高め合える生徒集団づくりに努め、公正明朗な校風を継承する。</li> </ul>	A	A	<p>重要性が一層増している。</p> <p>学校行事では、上級生がよき手本となり、全校で生徒が一生懸命に取り組む姿がみられた。洛西フェスティバルや球技大会等の取り組みをとおして、生徒の主体性や協調性の成長がみられた。</p> <p>部活動加入率は8割を越え取り組まれている。部活動を通して生徒の自主性や協調性をさらに高めたい。</p>
進路指導	生徒一人一人の希望進路実現に向けて、個に応じたきめ細やかな進路指導を組織的に行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内の組織が連携し様々な啓発の機会を設けて、生徒が自己の可能性を見いだす契機とするとともに、生徒が自らの適性を理解し、主体的な進路選択・実現ができるよう努める。</li> <li>・生徒一人一人との面談等により、個に応じた学習指導、進路指導等を行う。</li> <li>・最新の進路動向や学力推移等について分析を行い、生徒一人一人の進路希望に応じた適切な情報提供に努める。</li> </ul>	B	B B	<p>一人一人の希望進路達成に向けて、自らの進路について考える機会を適切な時期に設定した。</p> <p>LR や模擬試験等の分析を踏まえ、生徒自身が自分の状況を客観的に捉えるとともに、生徒一人一人の学力伸長に向けて課題点を整理し、より迅速で適切な対応が必要である。</p> <p>最近の大学入試を取り巻く環境の変化へ、適切に対応していくことが必要である。</p>
人権・健康・安全教育	<p>人権尊重の意識を高め、自他の生命を大切にし、人を思いやり、尊重する心を育てる。</p> <p>地域と連携し、通学時の交通安全指導等、学校内外での安全教育に努める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権学習や各種行事等の機会を通じて、いじめや不正を許さない人権尊重の意識を高め、一人一人の人権が守られる集団づくりを進める。</li> <li>・教職員が連携して、学習・生活支援等を必要とする生徒へ組織的に適切な支援に努める。</li> <li>・生徒が主体的に本に親しむ読書指導を展開するとともに、情報活用能力を育成する。</li> <li>・PTAや地域と連携して、自転車通学時等の安全指導や啓発に取り組む。</li> </ul>	B	A B B	<p>安心・安全な学校生活と心身の健康を守るための指導や情報提供を行った。</p> <p>担任や保護者、分掌、教科などと連携を取り、生徒の変化や問題に迅速かつきめ細やかに対応することができた。</p> <p>図書委員会の活動など、生徒が読書に親しむ環境づくりに努め、ホームページ等での情報発信を積極的に行った。</p> <p>通学時の自転車事故の防止に向け交通安全指導等の啓発を、引き続き継続して行う必要がある。</p>

<p>学校関係者 評価委員会 による評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・落ち着いた学習環境で学ぶことができ、しっかりと勉強を教えてもらえる学校という印象があり、地域の中学生は進学校として本校を目指している生徒が多い。その一方で、高校入試で入りにくい、難しいといったイメージもあり、地理的にも郊外にあることから志願者が集まりにくい傾向があるのではないか。</li> <li>・学習や学校行事、部活動に熱心に取り組む上級生の姿をみて、後輩達も頑張っていく良き伝統や校風が洛西高校にはある。</li> <li>・オープン文化祭では、地域の祖父母の方も楽しみにして見に来られている。地域一斉清掃なども、地域社会に開かれた良い取り組みであり、これからも学校と地域社会のつながりを大切にしてほしい。</li> <li>・自転車通学のマナーは最近良くなってきているが、交通安全についてはこれからも継続して指導してほしい。</li> <li>・これからも学校評議員会等での様々な意見を学校運営に生かしてほしい。</li> </ul>
<p>次年度に 向けた改善 の方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来年度の新入生が新しい大学入試制度のもとで受験する一期生となることから、新制度に対応した進路指導、教科指導について分掌・教科が連携して組織的に取り組みを進める。</li> <li>・これまでの成果と課題を踏まえ、新学習指導要領への改訂も視野に、生徒一人一人の学力向上と希望進路実現に向けて、より効果的な教育システムや教育課程のあり方についてさらに検討を進める。</li> <li>・生徒の豊かな学びの充実と学習意欲の向上に向けた効果的な指導のあり方について継続して検討を進める。</li> <li>・主体的、対話的で深い学びを支援するため、タブレットやプロジェクターなど ICT 機器を活用した授業形態や手法の研究をさらに推進する。</li> </ul>